

## 1 課: 青少年ダビデの体験

(I サムエル 16:13,23)

サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。(13)  
神の霊がサウルに臨むたびに、ダビデは立琴を手にとって、ひき、サウルは元気を回復して、良くなり、わざわいの霊は彼から離れた。(23)

1.ダビデは幼い時からだれでもみんなが知っている契約の箱を他の人  
ちがって特別に理解していました

- (1)その中で、ずっとみことばが成就しました (73篇の詩)
- (2)その中で、祈りがなりたっていきました (詩78:70~72)
- (3)その中で、技能をそろえました (I サムエル 17:33~35)

2.契約の箱と未来の指導者をビジョンに持った以後、どんな困難も困難では  
ありませんでした

- (1)契約の箱とビジョンを持ったその日から恐ろしくありませんでした (I サムエル 16:13,23)
- (2)ゴリヤテが恐ろしくありませんでした (I サムエル 17:1~47)
- (3)サウル王の迫害が恐ろしくありませんでした (詩23:1)

3.王になってすぐに重要なことを行いました

- (1)契約の箱をダビデの町に移しました (II サムエル 6:1~15)
- (2)神殿建築を準備しました (I歴代29:10~14)
- (3)ソロモンに遺言を残しました (I列王5:1~18)

## 2 課: 青少年エリシャの体験

(I 列王19:19-21)

エリシャは牛をほうっておいて、エリヤのあとを追いかけて行って言った。「私の父と母とに口づけさせてください。それから、あなたに従って行きますから。」エリヤは彼に言った。「行って来なさい。私があなたに何をしたというのか。」

1.エリシャは幼い時からメッセージをのがさないで着実にみことばを黙想して、  
大きい指導者になりました

- (1)カルメル山の事件がありました (I列王18:1~46)
- (2)ホレブ山の事件がありました (I列王19:1~8)
- (3)エリシャの召命がありました (I列王18:19~21)

2.エリシャは必ず必要なことを慕い求めました

- (1)ギルガル、ベテル、エリコ、ヨルダンのように目に見えるものでは  
ありませんでした (II列王2:1~8)
- (2)エリシャは倍の霊の分け前を求めました (II列王2:9~11)
- (3)エリシャは大きい指導力を得ました (II列王2:15~18)

3.最も必要なことをしました

- (1)国家を生かしました (II列王6:8~15)
- (2)アラム軍隊を防ぎました (II列王16:18~23)
- (3)ドタンの町 (RUTC) 運動をして時代を生かしました (II列王6:13)

### 3 課: 青少年テモテの体験

#### (II テモテ 1:1-5)

私は、あなたの涙を覚えているので、あなたに会って、喜びに満たされたいと願っています。

#### 1. 幼い時にまことの福音を見た者は必ず世界を生かす指導者になります

(II テモテ 1:1~5)

- (1) おばあさんロイスの信仰がありました
- (2) お母さんユニケの信仰がありました
- (3) 涙の疎通がありました。

#### 2. まことの伝道者に会うことは1世紀の最高の答えです

- (1) 出会いの祝福を味わいました (II テモテ 2:1~2)
- (2) 使命を悟りました (II テモテ 2:3~6)
- (3) すべてのことに答えを受けました (II テモテ 2:7)

#### 3. テモテは時代的な伝道者になりました

- (1) 滅びる時代を生かす指導者になりました。
  - ① 終わりのときには困難な時代がやってくると言いました (II テモテ 3:1~13)
  - ② みことば運動を通して時代を生かす指導者になりました (II テモテ 3:14~17)
- (2) 時代的な伝道者になりました (II テモテ 4:1~5)